

## 長崎県北部で確認された甲殻類 4 種

川内野 善 治<sup>1)</sup>

### Four species of crustaceans found in northern Nagasaki

Yoshiharu KAWACHINO<sup>1)</sup>

ここで紹介する 4 種の甲殻類は微小貝類を調査する際に見つけたものである。採取は潮が完全に引ききらない干潟で、金属の篩い（台所で使う目の細かいステンレスのザル）やたも網を使い砂や泥をすくい、水中で篩って目的の貝類を探すがこの時に、小型のカニ類も同時に採取出来る。

これらの中で甲幅15mm 以下で、しかも日本ベントス学会において希少種と評価されている種を紹介する。

#### 1. トリウミアカイソモドキ *Sestrostoma toriumii* (Takeda, 1974) (モクズガニ科)

生息環境：砂泥質干潟に生息するアナジャコ科甲殻類やスナモグリ科甲殻類の巣穴に寄居する。



図1 トリウミアカイソモドキ



図2 トリウミアカイソモドキ

本種とアカホシメマガニは砂地に多くの穴の空いた場所を探すと見つかる確率が高い。

特徴等：図1，図2のように甲羅の色彩が異なる個体が見られるが、図2のタイプが多い。

甲幅 9 mm

確認地：佐世保市俵ヶ浦町・大潟町・小佐々町小坂，北松浦郡佐々町小浦免

日本ベントス学会評価：準絶滅危惧

#### 2. ムツハアリアケガニ *Camptandrium sexdentatum* Stimpson, 1858 (スナガニ科)



図3 ムツハアリアケガニ

生息環境：低潮帯の軟泥質の干潟に生息する。

特徴等：本種は今回紹介した 4 種の中では個体数・確認地共に最も多い。

甲幅15mm

確認地：佐世保市俵ヶ浦町・日野町・小佐々町白ノ浦・鹿町町長串，北松浦郡佐々町小浦免，平戸市田平町似善免・木場町，壱岐市芦辺町深江東触

日本ベントス学会評価：準絶滅危惧

<sup>1)</sup> 〒859-6407 長崎県佐世保市世知原町開作427-5

3. チゴイワガニ *Ilyograpsus nodulosus* Sakai, 1983  
(オサガニ科)



図4 チゴイワガニ

生息環境：低潮帯の軟泥質の低潮帯に生息する。

特徴等：生息地は比較的多いが、生息密度が低く一度に複数の個体が採取出来ることは希。

甲幅 7 mm

確認地：佐世保市俵ヶ浦町・江迎町・浅子町・日野町・高島町・庵浦町・鹿町町鹿町、小佐々町白ノ浦・黒石、平戸市田平町似善

日本ベントス学会評価：準絶滅危惧

4. アカホシマメガニ *Pinnixa haematosticta* Sakai, 1934 (カクレガニ科)



図5 アカホシマメガニ (背面)

生息環境：砂泥底に生息するスジホシムシモドキの棲管に寄居する。



図6 アカホシマメガニ (腹面)

特徴等：4種の中では確認場所が最も少ない。

甲幅 6 mm

確認地：佐世保市大潟町・俵ヶ浦町

日本ベントス学会評価：絶滅危惧Ⅱ類

## 文 献

日本ベントス学会(編) 2012. 干潟の絶滅危惧動物図鑑. 東海大学出版会, 秦野.